

## ICT活用授業実践報告書

【 H24年度3年目研修 】

実施学年	1年	実施教科 (科目)	国語	実施日	H24. 11. 22
単元名	じどう車くらべ				
本時の内容 (項目)	自動車の種類と、これから自動車について調べていくことを知る。				
本時の目標	自動車の種類や、これから自動車について調べていくこと、単元の終末には自動車図鑑をつくることなどを知り、学習への意欲をもつことができる。				
授業場所	英語活動室	ICT活用時の 授業形態	一斉学習・個別学習・グループ学習		
ICT活用場面	導入・展開・まとめ・他( )		ICTの主な 活用者	教師・生徒	
活用するICT 機器	電子黒板				
ICTを活用する 目的・ねらい・予想される 効果	目的：導入でさまざまな自動車を見せることで、学習への意欲をもつ。 効果：どの子にも、さまざまな自動車について学習していくことがわかる。 学習への意欲付けにつながる。				
児童生徒の情報活用能力を 育てる指導場面・指導内容	特になし				
利用するコン テンツ名・サ イト等	Micro Soft Office Power Point 2003				
参考にしたサ イト・文献 等	・小学館の図鑑NEO 乗りもの				
事前の準備	・図鑑の写真を撮り、パソコンに取り込む。 ・画像を使ってパワーポイントで資料を作成する。				

指導計画（授業の展開）	<p>&lt;導入&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>電子黒板で、自動車を紹介するパワーポイントを見る。</li> </ul> <p>&lt;展開&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パワーポイントで見た自動車の名前を発表する。</li> <li>他にも知っている自動車を話し合う。</li> <li>それぞれの自動車はどんな仕事をしているのか話し合う。</li> </ul> <p>&lt;終末&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車の「しごと」と「つくり」について調べてきたことを生かして、自分が選んだ自動車についてしらべ、自動車図鑑を作ることを知る。</li> </ul>	（※情報モラルの指導内容）
ICT を活用した授業時の教師側（指導上）の留意点	本時の場合であれば、児童が興味を持つことができるように、自動車の提示の仕方を工夫する必要がある。（パワーポイントでの見せ方）	
ICT を活用した授業時の児童生徒の反応	<p>「この車知ってる！」と、目を輝かせて手を挙げる児童が多くいた。</p> <p>ICT を活用した資料提示の面白さも感じているようで、画像や文字を出現させるときの効果（ズーム、ワイプ等）も、注目させるという意味では良かった。</p>	
ICT を活用した授業後の評価（実践の手応え）	意欲付けにはつながったと思う。ただ、今回の場合は、ICT を利用しなくても、アナログ（紙）での資料提示で十分だったようにも思う。	
今後の課題	電子黒板を手軽に移動させられないことから、小学校低学年の授業で実施することが容易でない。ICT を活用することで効果が上がったり、活用する意義が強くなったりするときに利用したい。	

※情報モラルを指導したときは、その指導事項及び指導内容を記入する。